

2023年9月14日

各位

会社名 株式会社GA technologies
 代表者名 代表取締役社長CEO 樋口 龍
 (コード番号: 3491 東証グロース)
 問合せ先 執行役員CAO 松川 誠志
 (TEL 03-6230-9180)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年12月15日に公表した2023年10月期の通期連結業績予想（国際会計基準）を下記のとおり修正いたします。

記

1. 2023年10月期 連結業績予想（国際会計基準）の修正（2022年11月1日～2023年10月31日）

(単位：百万円)

	売上収益	EBITDA	事業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益 (円)
前回発表予想 (A)	145,500	6,800	1,600	430	11.68
今回修正予想 (B)	145,500	7,370	2,150	940	25.60
増減額 (B-A)	0	570	550	510	13.92
増減率	0.0%	8.5%	34.4%	118.6%	—
(参考) 前期 (2022年10月期) 実績※	113,569	5,706	1,022	386	10.73

※2023年10月期第2四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2022年10月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 修正の理由

RENOSY マーケットプレイスにおいては、従前より実施しているオンライントランザクションの各種手数料改善施策が奏功し、利益が想定を上回る見込みとなりました。加えて、プロパティマネジメントを行うサブスクリプションにおいて、管理戸数が約17,000戸となりスケールメリットが出やすい状況に

なったこと、さらに複数プランの提供や DX を活用した業務効率化などにより、ストックビジネスの収益が拡大し、想定を上回る見込みとなりました。

また、イタンジにおいては、賃貸のリーシングツール「ITANDI BB+」の高いシェア（※1）及び評価（※2）を得て、好調に獲得社数が増え 2,400 社（※3）を超えました。加えて、パーティカル SaaS の強みを生かし、クロスセルでのプロダクト導入も増加していることなどにより、売上収益及びセグメント利益が増加する見込みであります。

さらに、コスト面において不採算事業から撤退し、RENOSY マーケットプレイスと ITANDI にフォーカスした投資など事業の選択と集中の実施、グループの最適な人材ポートフォリオを勘案した人材配置（社内異動）や DX による効率化などによる人件費の圧縮、コーポレート機能の集約などコストコントロールも実施いたしました。

それらを主要因として、EBITDA、事業利益、親会社の所有者に帰属する当期利益は前回発表の業績予想を上回る見込みとなりました。

（※1）リーシング・マネジメント・コンサルティング株式会社調査より、「2023 年引越しシーズン（1～3月）における新型コロナウイルスの賃貸不動産マーケットへの影響調査」（https://lmc-c.co.jp/wp/wp-content/uploads/2023/07/lmc_release_20230726.pdf）

（※2）株式会社工業市場研究所 賃貸仲介業者の DX 関連調査より、参考：「不動産業者間サイト「ITANDI BB」、賃貸仲介向け CRM システム導入会社が選ぶ 「管理会社に導入して欲しい業者間サイト」「使いやすい業者間サイト」2 部門で No.1 を獲得（<https://www.ga-tech.co.jp/news/12429/>）

（※3）2023 年 7 月末時点での累計顧客数 2,474 社

3. その他

上記の業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づき合理的であると判断する一定の前提により算出したものであります。そのため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上